



# 美しい富士山を未来の子どもたちに

平成12年1月末、富士宮市で「第2回富士山学習発表会」が開催されました。富士宮市内の全小中学校の子どもたちによって行われている富士山に関する研究や活動の展示発表会です。子どもたちはいったいどんな思いを富士山に寄せているのか？そしてどんな活動をしているのか？今回の特集はそんな子どもたちの世界をのぞいてみましょう。

## レポート・富士山学習

### 「富士山を知りたい、学びたい、共に生きたい」

#### 富士山学習とは？

ある中学校の理科の時間。富士山の地質についての授業が続いていました。話は富士山の構造に止まらず、いつのまにか地震のこと、そしてどうしてできたのかなど多くの疑問、質問に広がり、授業後も子どもたちの「富士山を知りたい」という欲求は膨れあがるばかり。自ら調べ始める子どもも出るほどでした。そんな子どもたちの姿がきっかけで、富士山をテーマとした学習活動「富士山学習」は始まりました。そして今では富士宮市内の全小中学校に広がり、それぞれ独自の研究、活動を展開しています。

「富士山学習」の基本姿勢は子どもたちの「知りたい、学びたい、共に生きたい」。そして「ねらい」として次のことを掲げています。自分の生まれ育った富士宮の「文化遺産」富士山と触れ合い、親しみ、調べることにより、富士山の美しさや偉大さを知り、感動する心を養う。富士山と自分たちの生活(暮らし)とのかかわりを調べ、富士山の大切さに気づき、郷土富士宮に生まれ育つ喜びと誇りをもち、21世紀に生きる勇気と自信を育む。富士山に寄り添い、富士山に支えられて、心身の力を試し、やり遂げる心と体力を育てる。まさしく、富士山といっしょに暮らすまち、富士宮だから生まれた、「大きく」「やさしい」学習活動です。



学内に設けられ富士山学習室には、先輩たちの残したこれまでの富士山研究成果が保存されているほか、学習会なども開かれている。(富士宮第二中学校)

オオムラサキの舞う学校を目指し、生徒はもちろん、父兄や地域とも協力。オオムラサキを知る学習と飼育に取り組んでいる。(富士見小学校)



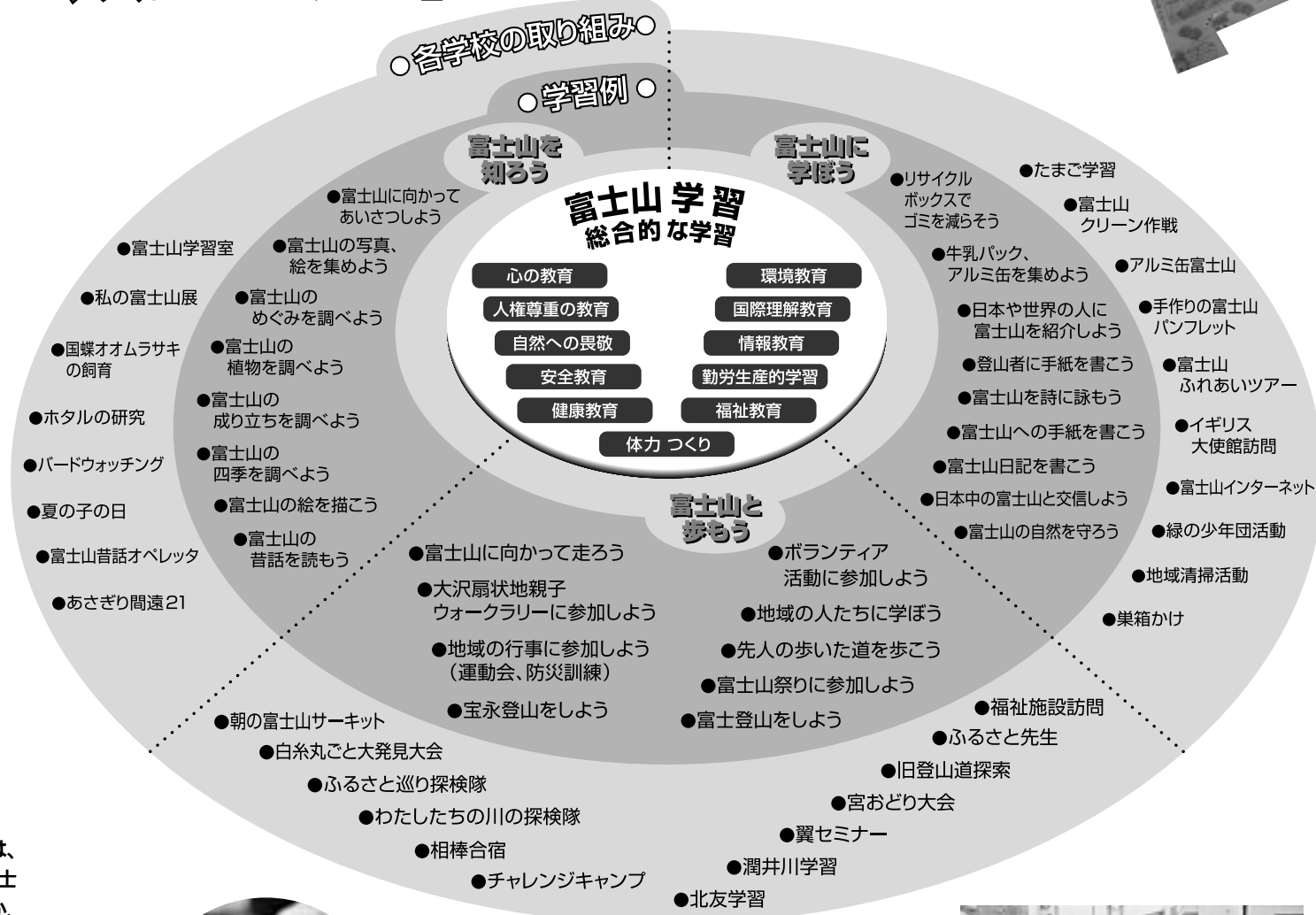
地元のおじいちゃんやおばあちゃんとのふれあいや花植えなど、地域とのさまざまな交流が子どもたちによって行われている。(大宮小学校)



資料提供/富士山学習研究会

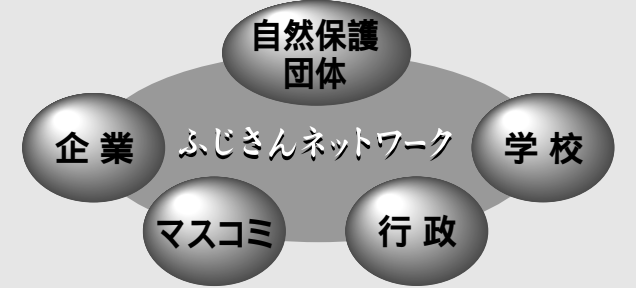


自分たちで調べた富士山の歴史や富士山に住む動植物のことを書いたパンフレットを作り、自ら登山客に手渡し。夏休みの終わりには全国からパンフレットの返事が届いた。(大富士小学校)



## バックアップ・シュミレーション

### 「富士山」の環境教育を応援しよう



#### ネットワークを活かしたバーチャルプラン

「ふじさんネットワーク」には自然保護団体や行政、学校、企業、マスコミと様々な分野の会員がいます。そしてそれぞれが専門の知識や技術を持っています。これを子どもたちの環境教育に活かすことができたら。たとえば.....。

#### 富士山ものしり講座

もしも、学校や自然保護団体の植物、昆虫、地質などの専門家に講師を務めてもらえたら「移動富士山ものしり講座」が開けます。さらに「インターネット講座」にひろげることができます。

#### 富士山を学ぶ体験植樹

幼樹や苗木を提供してくれる団体、企業や、植樹を指導してくれる専門家が集まれば、子どもたちに植樹を体験してもらうことができます。

#### 富士山子どもエコツアー

ツアーをプランしてくれる旅行会社や企業があれば、自然を肌で学ぶ子どもエコツアーの開催も可能です。

#### お泊まり体験自然教室

宿泊研修施設を開放してくれる行政機関や企業があって、カルチャー指導してくれる専門家が集まれば、1泊2日、夜の星空講座つき体験自然教室が開けるかもしれません。

#### 発信! 全国の子供たちへ

新聞社やテレビ、ラジオ局の協力があれば、もっともっと多くの子どもたちに富士山の情報が発信できます。もちろん富士山体験を呼びかけることも。

## ネットワークで広がる富士山環境活動

「ふじさんネットワーク」も今や150以上の団体、企業、そして賛助会員が参加する、大きな輪に育っています。このネットワークが力を合わせれば、子どもたちの富士山環境教育だけでなく、大人や若者をも巻き込んだ環境活動も実現できるはず。ふじさんネットワークには富士山の環境保全活動をもっともっと大きく広げる可能性が潜んでいます。平成12年度、「ふじさんネットワーク」は、この可能性の実現を目指し活動していきます。多くの方の御協力をお願いいたします。